

令和5年4月1日付け組織改正の概要

今回の組織改正は、限られた職員数で行政運営を行っていくため、市長公室の設置をはじめ、各部等の組織再編等を行い、より効率的な組織体制の整備を行った。

令和5年4月1日の組織は、12部等、5総合支所、74課、194室・グループ、職員数1,068人となる。

関係部等	内 容
市長公室	○ 令和4年12月議会において関係条例の議決が得られたことから、市長公室を設置し、市長公室内に「秘書広報課」、「安心安全課」、「ジオパーク推進課」を置く。「霧島ジオパーク推進課」は「ジオパーク推進課」に、「霧島ジオパーク推進グループ」は「ジオパーク推進グループ」に名称変更する。
総務部	○ 市税などの公債権の収納率を更に向上させるとともに、給食費の公会計化に伴う収納業務を円滑に進めるため、収納対策監を新設する。
企画部	○ 内部システムを安定的に運用していくために、情報政策課内に「情報システムグループ」を新設する。
農林水産部	○ 第12回全国和牛能力共進会終了に伴い全国和牛能力共進会対策室を解散する。 ○ 各総合支所の畜産担当職員を本庁に集約し、農政畜産課畜産グループを「畜産第1グループ」と「畜産第2グループ」の2グループ体制とする。これに伴い福山総合支所市民生活課畜産グループを廃止する。
教育部	○ 給食費の公会計化に伴い、「公会計移行グループ」を「学校給食経理グループ」に名称変更する。

【参考】

	令和4年4月1日	令和5年4月1日	比較	備考
部等	11	12	+1	
総合支所	5	5	0	
課	74	74	0	
室・グループ	194	194	0	
職員数	1,072	1,068	▲4	